

宮城県宮城野高等学校
【総合的な探究の時間】

【テーマ・概要】「自他のしあわせ」をコンセプトとし、デザイン思考をベースとした探究活動



主な取組内容

取組① ゼミフェス「探究発表会」

未来構想ゼミナール（総合的な探究の時間）における成果発表会。「学問探究系」、「課題解決系」、「体験・実習系」、「表現・芸術系」の4系統・13のゼミナールにおいて、生徒の興味関心や探究手法に応じた探究活動に取り組み、生徒・職員が全校体制で探究活動を実践する。



各ゼミでの発表

取組② 探究の日

「未来構想ゼミナール」を終日実施する日を設けている。終日実施により、外部でのフィールドワークや実習が可能である。また、校内における講演会や実験・実習等にもじっくり取り組むことができる。



外部での講義

病院実習

取組による成果・課題

「探究発表会（ゼミフェス）（8月）」「探究中間発表会（3月）」で県内外の高校生を招いた相互発表会を実施しており、この活動を通して「探究活動のネットワーク」を広げてきた。また、終日探究活動を行う「探究の日」を通して、校内外での探究活動を広く深く追求している。

これらの活動を通して、京都市立堀川高校と連携して「探究道場」を年2回開催することになった。「探究道場」は、本校生がファシリテーターとなって地域の中学生とともに探究活動を実践するものである。「探究道場」を県内に広げるため、昨年度より「探究発表会（ゼミフェス）」「探究中間発表会」で知り合った他校生と合同で「探究道場サミット」を開催した。「探究サミット」では、「探究道場」の趣旨と内容を説明し、さらに「探究道場」をともに運営したり、他校でも取り組んでもらえるように、高校生同士で話し合いをおこなった。本校が掲げる「自他のしあわせ」のために、地域のリーダーとして、またグローバル人材として、他者とともに活躍することを期待している。